

触れてみる彫刻展

11月11日(月)に、金沢美術工芸大学より石田教授や彫刻を学ぶ学生さん達を招いて、交流会が行われました。今年は10点の彫刻作品を貸していただき、児童生徒も授業などの時間を活用して、作品に触れる時間をもつことができました。そのため、交流会でも感想や質問が相次ぎ、充実した時間となりました。参加された学生さん達の中には、児童生徒からの思いもよらない感想や質問、また、全身で作品に触れて鑑賞する様子に、新たな刺激を受けた方もいたようです。



直接作品に触れたり、作者さんの解説を聞いたり、児童生徒にとって貴重なこの催し、次年度以降もぜひ続けていきたいと思っています。

北信越 STT 大会

11月7日(木)8日(金)に富山視覚総合支援学校を会場に、第12回北信越盲学校サウンドテーブルテニス大会が開催されました。スポーツ部の生徒は、他校との試合での緊張感の中で、日ごろの練習の成果を発揮することができました。団体戦準決勝では、長野盲との白熱した戦いを3-2で制しました。決勝では、松本盲に惜しくも敗れましたが、一本一本の集中したプレーで、チームとしての結束を体験することができました。個人戦では、アイマスク有の部で、中学部2年 奥 瑞樹君が、思い切りの良い、はつらつとしたプレーで、予選リーグを1位で勝ち上がり、見事、3位に輝きました。

成績報告会では、応援して頂いた皆さんや、熱心にご指導して頂いた松井先生に、自信を持って報告してくれました。選手たちの表情が輝いていました。

寄宿舎の活動

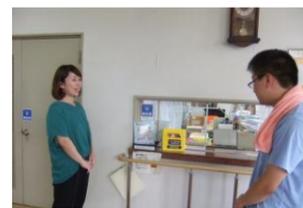
寄宿舎では、今年度もベルマークの回収活動を行なっています。寄宿舎の児童生徒たちは、公民館やマルエー、郵便局の方々に元気に挨拶をして、ベルマークを受け取っていました。



児童生徒からは「緊張した。」「練習した通りにできた。」

「声をかけてもらい、嬉しかった。」などの感想が出ていました。

地域の方々と交流する良い機会となりました。本当にありがとうございました。



今後ともご協力よろしくお願い致します。

編集後記

2学期は、文化祭や交流などで、子供たちの日ごろの学習の成果を、保護者の方、地域の方に伝えることができました。今年も子供たちの実りの秋を学校だよりに掲載させていただくことができ、うれしく思います。ご協力いただきありがとうございました。



盲学校だより

石川県立盲学校第5号
令和元年12月19日(木)発行



雪・月・花



〒920-0942
金沢市小立野5丁目3番1号
TEL262-9181
FAX222-0214

新しい挑戦

石川県立盲学校高等部主事 松尾 貴代

冬空の下、寒椿が美しい季節となりました。まもなく1年が終わろうとしています。今年度は年号が変わり、新しい時代が始まるワクワク感に満ちた年ではなかったでしょうか。

本校でも、学校としていろいろな試みを行いました。まず、多くの方々に盲学校のことを知っていただくためにホームページに本校の活動をリアルタイムに載せることにしました。また、「運動会」「文化祭」「敬老マッサージ」「触れてみる美術館」「ふれあいコンサート」等、本校で行う行事に地域の多くの皆様をお誘いして、地域の方々にとって来校しやすい学校にしようと思いました。

児童生徒達は、一人一人目標をもって新しいことに挑戦し、未知の世界に取り組もうとしました。文化祭での小学部の狂言「柿山伏」や、中学部高等部普通科の「走れメロス」は圧巻の演技でした。人前で大きな声で感情をこめて演技するために、今までの自分をこえた努力をしたからこそ人を感動させる演技につながったのでしょう。理療科は「敬老マッサージ」や「いしかわ産業教育フェア」でマッサージを行いました。初めて出会う方々とドキドキしながらコミュニケーションをとっての施術に挑戦し「気持ちよかった、ありがとう」と伝えられたことは、自信ともっと頑張ろうという気持ちにつながったことでしょう。部活動では、広い世代構成のチームで戦うすばらしさを知り、世界が広がった生徒や大会で今までの自分を超越する力を出し切って勝利を勝ち取った生徒もいます。みんな、自分の限界をこえて、新しい自分に出会っていたのです。

本校は創立111年の伝統のある学校ですが、その歴史を大切にしながら、石盲ワンチームで新しいことに挑戦し続けていきます。皆さん、どうぞ応援をお願いします。

マッサージ実習

9月13日(金)敬老マッサージ実習を本校において、60歳以上の方を対象に実施しました。約50名の方がこられました。

10月20日(日)産業教育フェアを産業展示館において、一般の方を対象に実施しました。約100名の方がこられました。

両行事ともに、多くの方に喜んでいただき、今後の励みとなりました。



敬老マッサージ実習



産業教育フェア

育友会奉仕活動・バーベキュー大会、優良PTA表彰

8月25日(日)に育友会奉仕活動とバーベキュー大会が行われました。奉仕活動で2学期にむけて校内の窓ふき清掃後、お楽しみのバーベキュー大会！育友会の皆さんと教職員との親睦を深めることができました。また、教育委員会からの冊子「ほっとネット大作戦」についても、皆さんで、学習することができました。



11月に本校育友会が石川県教育委員会より優良PTA表彰を受けました。少人数の育友会ですが充実した活動が認められたのです。今後も児童生徒たちのためご協力をお願いします。

グッドマナーキャンペーン

9月9日から12日にグッドマナーキャンペーン活動に参加しました。今年は、本校校門前に加えて、理療科の生徒からの提案で、金沢駅東広場にも活動の場を広げました。

駅では、「ありがとう 点字ブロック 僕の道」という点字ブロック啓発の標語入りポケットティッシュを配布しながらのあいさつ運動を行いました。

児童生徒からは、「金沢駅ではたくさんの人にあいさつができ、話しかけられてうれしかった。」との感想がありました。また、ティッシュをもらった方からも、学校へ感謝のメッセージが送られました。

また、今年度も3月には、育友会と一緒に、県民に誘導点字ブロックについて理解を広める「誘導点字ブロックの日」啓発活動を金沢駅で行う予定で、今年の標語を募集しています。育友会の皆さんのご協力よろしくお願いします。

県視覚障害者協会とのSTT交流会

10月6日(日)に、本校において、石川県視覚障害者協会の皆さんとのサウンドテーブルテニス(STT)の交流会が行われました。最初にSTT部長の小坂氏よりSTTの説明があり、その後、県卓球協会STT審判部の審判のもとゲームを楽しみ、協会の皆さんと本校児童生徒との交流も行われました。



参加した生徒からは、「先輩とたくさん試合ができて、楽しかった。11月の北信越大会では、がんばりたいです。」と感想がありました。

小立野小との学校間交流

10月30日(火)に、小立野小学校4年生との学校間交流が行われました。最初に、小学部の児童との全体交流会があり、小学部は「柿山伏」、小立野小からは、「ソーラン節」を発表しあいました。

クラス交流では、点字学習、サウンドテーブルテニス体験、視覚支援・学習支援の各コーナーに分かれて、中学部、高等部の生徒と一緒に盲学校の紹介をし、子供たちの交流を深めました。



令和元年度 第49回 石川県立盲学校 文化祭

10月26日(土)文化祭が行われました。

今年のテーマは「**11(いい)こと1(い)っぱい はじける文化祭**」

みんなの笑顔がはじける、すてきな文化祭となりました。

多くの方々にご来校いただきました。ありがとうございました。

ステージ発表



小学部 『柿山伏』
一人一人が堂々とした姿を披露しました。

中学部・高等部普通科 『走れメロス』
それぞれの役になりきり、とても素敵な演技でした。



有志発表 『箏の調べ』
綺麗な箏の音色が響き渡りました。

有志発表 『虫おくり・まつとうばやし』
迫力満点の和太鼓演奏でした。

模擬店



小学部
『ねえ!!!☆わなげバトル』
111点のスペシャルスコアを達成した方もいて
でした。

中学部
『スイーツ Sweet's♡』
あま〜いスイーツ
完売しました!!

理療科
駄菓子屋『昭和』
「懐かしい」お菓子が沢山!
スーパーボールすくいや大盛り上がり